選抜ゼミ（英語）

中学校で習う英語を小学6年生から、あるいは中学1年から始めるクラスです。市内中学で使用している教科書を使って進みますが、中学校英語は小学生でも十分楽に習得できる内容です。中学校の教科書は英語の基礎要素が全て網羅され、会話の基本ともなるべき重要文章なので、出来ればすべての文章を暗記し書けるようにしたいものです。

選抜クラス（日本人教師）

小学6年生から始めます。中学から本格的に始まる受験に向けての英語学習をしっかりと行い。余裕をもって受験に臨めるよういに早めに単語や文法をしっかりと学習していきます。先取りの学習ですので、繰り返し学習することにより学力定着を図ることが出来ますし、学校の授業ではまわりをリードすることが出来、自信にもつながります。

校名	クラス名	レベル	曜日・時間	対象
はなみずき	選抜ゼミ2	中学2年	水　7:10～9:00pm	継続中1／中2生
	選抜ゼミ3	中学3年	木　7:20～9:10pm	継続中2／中3生
一番町	新・選抜ゼミ	中学1年	火　6:00～7:50pm	小6／中1生
	選抜ゼミ2	中学2年	金　7:10～9:00pm	継続中1／中2生

（すべて税別表示です）

中1～中3レベル
・授業料　9,600円/月謝　・テキスト＋ワーク代　実費（約1,600円）
・教材・資料代　2,000円/半年間

❶ 英語でのコミュニケーションの力を伸ばす

教科書は会話形式になっていますので、会話の機会を多く取り入れ、コミュニケーション能力を養います。

❷ 単元ごとに確認テストの実施

確実な知識の定着を図るためには「復習」が大切です。各単元ごとに確認テストを行い、その単元で学習したことを再度きっちりと押さえていきます。

中高一貫私立コース（日本人教師）

中学高校一貫教育の私立校では、最初の5年間で一応の高校課程を終了するように計画されています。愛光中高、済美平成中高、新田青雲などの生徒さんで一緒に集まって少人数グループレッスンを行いたい方々には対応させていただいております。。個人指導もしていますが、気の合った友人とのグループレッスンが経済的でもあり、若干の競争心も出て良い結果が出ています。英語のプロにおまかせしませんか。現在、愛光高生、済美平成高生、中学生がグループで、また愛光高生をはじめ多くの中高生が個人指導を受けています。ご一緒に始めてみませんか？

最近では、東大、京大、岡大（医）、愛大（医）、香川大（医）、東京医科歯科大学歯、一橋大、など、愛光学園、済美平成、新田青雲などから合格しています。

特に一学年早く習得する中高一貫私立学校では、英語も国語も多読が大切なことなので、パンフレット16、17ページにある「速読」が特に人気があります。速読を半年から一年でマスターして、その後の勉強に役立ててみませんか？

速読英語、速読国語 については (16, 17ページ参照)

大学受験英語（高校生、高卒生、社会人）

最近特に効果を上げているのが大学受験高3クラスです。秋からの追込みセンター英語でも、3か月半で200点満点中50点以上も伸ばす生徒がたくさん出ています。2017年1月実施の「センター英語」では123.7点(59%)で、昨年の112.2点、一昨年の116.1点からやや易しくなっています。リスニングは35.4点→30.8点→28.11点と毎年難化しています。毎年20名足らずのクラスで180点 (9割)以上の生徒が4〜5人も出て、今年も196点を取る生徒もいます。過去問題の検証に基づいたアカデミーメソッドにより、英語力を高めるコツを要領よくマスターしてもらうからです。英語に王道はありませんが、受験英語の勉強方法は確かにあります。さあ、一緒にがんばりましょう!

大学受験クラス

忙しい高校生が限られた期間で入試に対応するためには要領も必要。確実な構文の把握方法、難解部分は書いて訳してみる、頭からいきなり理解してゆく速読法、整序、文法などそれぞれにコツがあります。もちろん単熟語力の地道な努力も必要です。毎回5分単語テストを行い、猛烈に覚え込み頭に定着させます。高校1年2年の早い時期に始めて、上の段階へ進みましょう。必ず英語は得意になりますよ。

校名	クラス名	曜日・時間
一番町	新クラス）高1 英語ゼミ＋速読	火　7:00〜8:30 pm＋速読30分
	高2 英語ゼミ	木　7:00〜9:00 pm
	高3 大学受験コース	木　7:00〜9:00 pm
	夏期講座（5コース）	別途「夏期講座」ちらしを
	秋　高3センター英語対策	火　6:00〜8:30pm（9月から）
	秋　高3中堅英語読解	木　7:00〜9:00pm（9月から）
	秋　高3難関英語読解	水　7:00〜9:00pm（9月から）
フジ速読校	新クラス）高1 英語ゼミ＋速読	金　7:00〜8:30 pm＋速読30分

すべて税別表示です

・月謝　高3生 15,000円、　高2生 14,000円
　高1生　レッスンと速読練習合わせて、16,000円
　＊高3生、高2生の方も「速読英語」をOptionで受講もできます。
・テキスト代 約1,000円〜約2,000円(実費)　・教材資料代 実費
・通常コースの他に、夏期集中講座(4コース)、上記の秋期講座、

医歯系にも強いよ

愛大医学部(医) K男(松山東現役)
英語アカデミーでは少人数で、集中して取り組め、何より最大のメリットは、問題形式に慣れることで解答所要時間が大幅に短縮され、長文に臨む時間がより多くとれるようになったことです。それまでの僕は常に時間が不足しみすみす点を失っている状態でした。

岡山大医学部(医) M男(愛光高現役)
通い始めてすぐに成績が上がったわけではないのですが、夏の終わりの模試ではそれなりの偏差値がとれるようになりました。英語アカデミーの講座を受ける中で重要だと感じたことは、自分の解答をプロに見てもらうことです。自分なりの勉強で読解と英作文の問題集を使ってはいたのですが、あくまでも英語に触れることを習慣づけるためのもので、実質の二次対策は全て、アカデミーにまかせていました。

お茶の水大文学部 A子(松山東高現役)
私が一番単語を覚えられたのは、授業の最初に毎日行われる単語チェックです。一日に百個の単語を覚え、次の日にちゃんと覚えているかどうかテストをし、間違えた単語はその次の日に新たに覚えた百個と一緒にもう一度テストする というものです。一回ではなかなか覚えられなかった単語も、一週間続けること で覚えられるようになりました。

奈良女子大文学部 N子(松山南高現役)
もし、「センター対策」をアカデミーで受講しなかったらと思うとゾッとします。最近のセンター試験は傾向が変わってきましたが、精神的にゆとりをもって落ち着いて受験することができたのは、アカデミーでやったセンター対策直前講座のおかげです。

英語アカデミーでは数千人も抱える大手塾や予備校に比べて十数人という少ない高校3年生の中から、東大、京大、阪大、その他、国立大学医学部にも毎年合格者を出しています。きめ細かく一人ひとりの生徒さんの面倒を見ているのが大きな特徴でしょう。ぜひ一緒に始めませんか。（とにかく始めないと前へ進まない）

先輩たちは現役で
北大、筑波大、東大(文1,3,理2）、東京医科歯科大、東京芸術大、東京外国語大、一橋、お茶大、首都大、横浜国大、横浜市大、京大(含医)、阪大、大阪外国語大、神戸市外大、奈良女、岡大(含医)、広大、島根医大、愛大(含医)、香川大(含医)、高知医大、産業医大、九大、九工大、早大、慶應、上智、東京女医大、東京女大、ICU、青山、中央、立教、明治、南山大、関学、関大、同志社、立命、関西外大、松大など多数合格しています

個人・グループ
レッスン（アップル）

時間が取りにくいとか、他人と勉強するのは恥ずかしいとい う方、また明確な目的を持っている方に最適なのが、おとな こども向けのこの個人レッスン、「アップル」です。
あるいは、気の合うお友達を誘ってぐっと割安なグループ レッスンはいかがでしょうか。各自の目的に沿った「あなた だけ用の授業」なので効果が違います。

■アップル4つの特徴 (外国人教師、あるいは日本人教師)

フリータイム予約制

レッスンは時間予約制で、無駄な時間は出来 るだけ省き、あなたの 時間を有効に使ってい ただきたいのです。

1：1の英会話

都合がつく時にはまとめ て集中的に使い、忙しい 時期はぼつぼつでも結構 です。無駄のない回数チ ケット制です。

集中凝縮レッスン

あなたがこの時間の主人公、レッスンには100%参加していただき、慣れる事が一番です。

回数チケット制

ダラダラでは効果半減。集 中の限界は25分。短時間で すが汗をかくぐらい集中し た授業なので短時間で最大 の効果を生み出します。

（すべて税別表示です）

個人レッスン

教師	時間	授業料	販売枚数（25分単位）
外国人教師	25分	3,500円	10枚＝35,000円、20枚＝70,000円、40枚＝130,000円、60枚＝180,000円
	50分	7,000円	
日本人教師	50分	4,000円	

グループレッスン

50分授業	2人グループ	3人グループ
外国人教師	4,500円／一人当り	3,400円／一人当り

日本人教師での個人、グループレッスンもございます。
詳細はお問合せください。

*チケットにはポイント制度があります
1レッスンごとにスタンプを1個押し、14個スタンプごとに1回個人 レッスンが無料で受けられるサービスです。

3か月で830点まで上昇 教師より ちょっと一言

愛媛在住の大学生のU君。7月のTOEIC試験でどうしても800点を取りたいと入学してきたのが5月の連休中。その当時約600点程度でした。そこからテキストを選んで毎回単語テストを行い、週3回の個人レッスンも含めて猛特訓しました。5月の公開テストではあまり期待した数値が出なかったのですが、模擬試験でさらに練習を重ね、励ましながら励ましながら7月の公開テストでとうとう830点が獲得出来まし た。もちろん本人の努力のたまものですが、要は、計画を立ててそれを実行し、テストで検証してさらに計画を立てるという、「実行力」でしょうね。おめでとう。

大学入試英語 Online講座

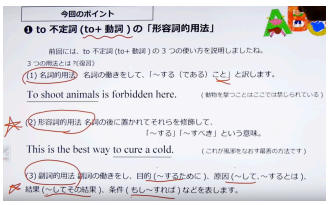
部活のため、あるいは決められた曜日に大学生入試英語のクラスレッスン（高校生ゼミ）に参加できない方には、日本のどこからでもご家庭で自分に適した時間に勉強出来る非常に便利な「Online講座」です。

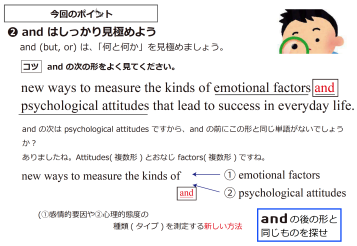
Starter Basic（講師は日本人教師）20課

2019年5月7日から受付開始します

今回の提供している「Starter Basic スターター・ベーシック）講座は、高校1年生後半から高校2年生半ばまでの方のレベルで、単語は理解できたとしても、基本的な構文などをしっかりマスターして長文読解に備えるための準備段階です。Starter Basicといえども、問題は全て大学入試問題から抽出していますので、決して易しくはありません。構文の見極め方や重要なidiomなどは「今回のポイント」として毎回まとめてあり各レッスン毎に２～3点あります。今回の勉強は「速読」ではなく、下線部訳などのような問題に対処できるような「精読」的な読み方、解釈をします。

最初に、問題文とその単語を見て、全文を指定された時間でできなくても良いので必ずノートに訳してみます。それから、「この課のポイント」を講師の説明をしっかりと聞いてマスターして、再度「和訳」を完成させてみましょう。違いは明確になると思います（この過程で力がついていくのです）。ビデオですので、わからないければ、何度も見直すことが出来、自分の納得出来るまで理解出来るまで見直してください。一つの課のビデオをみたあとで、こちらから「この課のポイント」のPDFをお送りしますので、ちょっとした空き時間にいつでもスマートフォンやパソコンで確認してください。全部で20課ありますので、同じ内容のコツも含めポイントは50～60個ほど学べます。添削問題も3課毎に出しますので、それを和訳して送っていただければ、講師が添削してご返却します。（出来ればemailでのやり取りにしたいと思います）。これによって本当に力がついたのかがわかるでしょう。





Q:いつから始められますか？　➡A:手続きが完了すれば、すぐに始められます。

Q:どんな内容かお試し期間はありませんか？　➡A:ありません、そのため講座例を2レッスン公開しますので、これを見てご判断ください。

Q:どのぐらいの期間で終れますか？　➡A:毎週１回の勉強なら20週、毎週2回行えば10週、約2.5月で終えれます。（週2ぐらいのペースが英語に慣れますし、加速的にどんどん学習できると考えます。語学は読めば読むほど、伸びていきます。）

Q:この講座を学んだだけで大学入試に対応できますか？　➡A:センター試験や英検などはたくさんを短時間で読み、答えは選択肢となっているので、今回の講座だけでは不足でしょう。しかし読み方や構文はしっかり学べます。

Q:ビデオレッスンでは手元に問題やコツがないので不安ですが。　➡A:問題やコツは紙として残るよう郵送します。

Q:受講している友人からコピーできませんか？　➡A:出来ません。それぞれにIDを渡して管理をしています。

・入学金　ありません
・お支払い方法　銀行振込、コンビニ払い、
・受講代金　20課全て一括払い：**36,000**円（税別です）
・資料代と添削代　課の問題とコツは郵送でもお送りします（無料）

今後、下記講座を準備していきますので、ご期待ください。

Intermediate（高２後半～高３）20課　中文レベルの大学入試問題を効率よく解くレッスンです。

Advanced（高３後半）20課　長文レベルの難関大学入試問題を解くレッスンです。